

こもれび



社会福祉法人 社会的に弱い立場の人に寄り添う

アゼリヤ会

抱かれた笑顔あふれる施設

特別養護老人ホーム

みやま大樹の苑

208号

緑の

〒192-0152 東京都八王子市美山町1463番地 TEL042-651-0161 FAX042-651-0136
E-mail : taijyu@azeriya.or.jp URL : http://www.azeriya.or.jp/taijyu/



新年のご挨拶

みやま大樹の苑 施設長
小野原 昌子

令和二年の新年を迎え、皆さまご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。昨年は大勢の方のご支援・ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

今年、東京オリンピックが開催されます。入居者の皆さまにとっては二度目の東京オリンピックとなりますので、改めて時代背景や最新技術などの違いも感じながら観戦されるのではないのでしょうか。楽しみな一年になります。

いろいろな経験や思いをお持ちの入居者の皆さまにとって、みやま大樹の苑で生活されている『今』がとても大切な時間だと切に思います。その人らしく、ずっと笑顔で生活できるよう、これからも施設一丸となって取り組んでまいります。本年も、どうぞよろしく願います。



【長寿のお祝い】

「長生きの秘訣は笑顔」

11月20日（水）、ご家族と入居者の皆さんや職員が集まり施設全体で101歳の長寿のお祝いを行いました。

プレゼントは事前にご本人から好きな物を伺い、喜んでもらえる姿を想像しながら選びました。

当日は温かい拍手に包まれながら、お祝いの言葉やプレゼント、花束を贈呈するなど会場は大変盛り上がりしました。ご本人もいつも以上に

笑顔になり、普段は歌わないような歌を歌って下さいました。終始、笑顔や拍手に包まれたお祝いの場となりました。

最後に会場に集まった方、全員で記念撮影を行い、お祝いの会は終了いたしました。

（1階介護班長：鈴木 優子）



クリスマスホーム喫茶 ～ケーキや生演奏で笑顔に～



12月22日（日）クリスマスホーム喫茶を開催しました。

ショートケーキやプリンなど6種類の中から好きなものを選んでいただきました。普段お食事が進まない方でもケーキはあっという間に召し上がり、飲み物もおかわりをするなど本当にみなさん美味しそうに召し上がりました。

途中サンタクロースとトナカイが登場しましたが、サンタクロースがプレゼントを忘れるというハプニングもあり、会場は爆笑に包まれました。

またボランティアの方の演奏「きよしこの夜」「ジングルベル」「青い山脈」を聞きながら、一緒に大きな声で歌っている方、リズムをとっている方、楽しそうな多くの笑顔を見ることができました。

（1階介護職：畠山 美紀）



【焼き芋大会】

～秋の風物詩として～



家族会主催の焼き芋大会は、入居者の皆さんが甘くてホクホクの石焼き芋を楽しんだり、演芸を觀賞する秋の恒例行事です。家族会の方々が入居者のために焼いて下さったお芋を、各フロアにて召し上がっていただいています。食べにくい方には、焼き芋を細かくしたり、潰したりしてその方に合った形態で楽しめるよう工夫し提供されます。今年の焼き芋について話す方もいれば、ボランティアの方との会話を花を咲かせている方もいて、皆様思い思いに楽しい時間を過ごされておりました。焼き芋の後は家族会やボランティアによる演芸（演奏、手品、フラダンス等）があり、特にフラダンスは見ている方も一緒に手を動かしたりして参加されました。今後も焼き芋大会が入居者にとって楽しみになる恒例行事にしていきたいと思っております。

（1階介護職：村山 直寛）



12月26日（木）毎年恒例の餅つき大会を行いました。開催前より楽しみにされている入居者も多く、「お餅つき楽しみだね!!」とワクワクされている様子が見られました。餅つき大会当日、ホカホカのもち米を勢いよくついでいる音や、入居者や職員の「ヨイショヨ!! ヨイショヨ!!」と声援を送る声フロア中に響き渡っていました。「今年のお餅はとても柔らかい」と、入居者も笑顔で喜ばれていました。年号も変わり令和初の餅つきでしたがボランティアの皆様のご協力もあり、今年度も無事に終えることができました。

次回も今以上に盛り上げられるよう、努力していききたいと思います。

（2階介護職：坂本 佑介）



【餅つき大会】

～今年の締めくくりだ～





【大根掘り交流会】

～地域の方々との交流～

11月10日(日)13時から、地域交流の一環として今年で5回目となる大根掘り交流会を行いました。今年も天候に恵まれ、これまでで最多の144名が参加されました。

みやま大樹の苑では、お菓子やジュースを景品とした魚釣りゲームや輪投げを行いました。魚釣りゲームでは魚に見立てたお菓子を釣りあげ、輪投げでは棒に見立てた缶ジュースに向かって輪を投げ入れていました。地域のご高齢の方や家族連れの皆様も、景品獲得に向けて思わず無口になるほど集中し、上手く釣り上げられたり輪に入ったりすると、「わあ！」と歓声をあげていました。

給食センターが提供したアツアツの豚汁も大変好評でした。

大根掘り交流会は年々参加される方が増えておりますが、今後も交流会を通じて地域の方々の意見も取り入れながら、地域福祉活動を行っていききたいと思います。

(生活相談員：大藪 真吾)

【小津町介護予防教室】

～頭と体のトレーニング～

11月14日(木)地域貢献活動の一環として小津町会館にて、介護予防教室を行いました。企画者は、小津倶楽部、高齢者あんしん相談センター恩方、みやま大樹の苑でした。

最初は高齢者あんしん相談センター恩方による、脳トレ。スクリーンに映し出された図を“一筆書き”や、“左右の絵の違いを5つ探す”という問題でした。次に小津倶楽部、ボランティアによる折り紙。お小遣いを入れられるようなかわいらしい封筒作り(ポチ袋)でした。

最後は、みやま大樹の苑による、準備体操、音楽に合わせたタオル体操、風船バレーボールを行いました。2チームに分かれて、椅子に座ったまま行い、皆さん必死にボールを拾っていました。皆さん、とても一生懸命に取り組んでいました。

最後は利用者が集合し、小津倶楽部が準備した、アツアツのおいしい煮込みうどんを食べました。参加者と企画者側が顔なじみと

なっており、距離感も程よく和気あいあいと和やかな雰囲気でも話も弾んでいました。イベント終了後、「ああ面白かった。またやりたいね。」「やっぱり頭も体も両方使わないと駄目ね。来て良かったわ。」という声が聞かれ、大変好評でした。

交流会を通じて地域の方々の意見も取り入れながら、参加者の皆さんが、来てよかった、楽しかったと思ってくくださるような企画を考えていきたいと思います。

(リハビリ室専任：竹内 聖美)



『ボランティア大募集』

散歩の付き添いや傾聴、掃除、将棋の相手など、少しの時間(1時間/日)でもご協力いただけると幸いです。

- 2月16日(日) ホーム喫茶
- 4月29日(水) 合同花見

その他各クラブ(書道・華道・音楽・お化粧・プレイルーム)でボランティアを募集しています。

*** 随時募集 ***



少しでも興味のある方、まずはお電話を!!

ボランティア担当：042-651-0161 小澤 淳まで